

2012年7月27日

【がん医療セミナー報告書】
もっと知ってほしい「膀胱がん」のこと
アンケート結果及びご寄付の報告

2012年7月21日（土）、秋葉原UDXにて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。50名の方にお申し込み頂き、当日は41名の方が参加され、うち、14名の方からご意見を頂きました（回収率34.1%）。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。

当セミナーにて、参加者の方々から頂きましたご寄付は、22,000円です。頂きましたご寄付はCNJのがん啓発活動などを運営する資金に充てさせていただきます。皆様のサポートに心から感謝いたします。ありがとうございます。

(1) 今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？

- | | |
|---|---------------|
| ① キャンサーネットジャパンのホームページ（ブログ）などのイベント告知 | 35.7% |
| ② キャンサーネットジャパン他のtwitter、facebookなどのSNSのイベント告知 | 0.0% |
| ③ UDXオープンカレッジのホームページ | 21.4% |
| ④ キャンサーチャンネル（CancerChannel）のイベント告知 | 0.0% |
| ⑤ CNJ以外の患者会・支援団体からのお知らせ | 0.0% |
| ⑥ 友人・知人に誘われて | 0.0% |
| ⑦ 新聞・雑誌などマスメディアの告知 | 0.0% |
| ⑧ 病院でのポスター告知など | 28.6% |
| ⑨ その他（
無記 | 14.3%
0.0% |

(2) あなたのお立場に○印をお願いします。

- | | |
|--------------------------|---------------|
| ① 患者 | 50.0% |
| ② 患者の家族・友人 | 28.6% |
| ③ 医療関係者（医師・看護師・薬剤師・その他：） | 7.1% |
| ④ プレス関係 | 0.0% |
| ⑤ その他（
無記 | 14.3%
0.0% |

(3) プログラムに関するご感想を教えてください。

■ 基調講演：堀江 重郎 氏 「膀胱がんの診断・治療と今後について」

① 大変参考になった	64.3%
② 参考になった	35.7%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記	0.0%

■ Q&A・トークセッション「もっと知ってほしい膀胱がんのこと」

① 大変参考になった	71.5%
② 参考になった	21.4%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記	7.1%

(4) 治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 書籍	8	57.1%
② インターネット	10	71.4%
③ 同じ病気の患者	2	14.3%
④ がん患者会	2	14.3%
⑤ 患者団体・患者支援団体	1	7.1%
⑥ 病院の相談窓口	3	21.4%
⑦ NPOなどの相談窓口	1	7.1%
⑧その他	2	14.3%
無記	1	7.1%

(5) 治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような情報が必要だと思いますか？（複数回答可）

① 施設情報（病院など）	10	71.4%
② 医師情報（専門医など）	8	57.1%
③ 治療法の情報	13	92.9%
④ 薬剤に関する情報	5	35.7%
⑤ 治療以外（心の問題など）の相談窓口	5	35.7%
⑥ 医療費に関する情報	8	57.1%
⑦ その他	2	14.3%
無記	1	7.1%

(6) がん対策を進める上で、どの領域がもっと重要だと思いますか？

※複数を選択している方が多かったので、そのまま入力しています。

① がんの予防の推進	28.6%
② がんの検診の推進	42.9%

③ がん治療（研究）の推進	57.1%
④ 治療後の社会的支援	14.3%
⑤ その他	21.4%
無記	7.1%

(7) がん治療をよくする上で、患者(患者会・支援団体)の役割は重要だと思いますか？

① 強く思う	42.9%
② 思う	50.0%
③ 思わない	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記	7.1%

(8) もっとも、キャンサーネットジャパンに期待する活動は何ですか？

※複数を選択している方が多かったので、そのまま入力しています。

① がん患者（家族）向けセミナー・イベントなど	50.0%
② がん患者（家族）向け教育プログラムなど	21.4%
③ がん患者（家族）を含めた一般の人へのがん疾患啓発事業	35.7%
④ 体験者同士のピアサポートプログラムなど	42.9%
⑤ がん医療政策提言などのロビー活動	7.1%
無記	14.3%

～今回のセミナーに参加してのご感想・ご意見等ございましたら下記に記載ください～

【患者】

- いつもHPを見ています。今年から国立がんセンター、がん対策情報センター患者・市民パネルに参加しています。貴HPを参考に、様々な動画の採用、患者、市民向けの情報提供の充実を提言しています。放射能（原発事故）とがんについて、セミナーを開くことは可能でしょうか。がん診断時のガイダンス（がんについて、治療、治療費、保険、等）と各種リハビリについて、情報が整理されていたら良い。（国立がんセンターの患者提携や各種雑のようなもの）
- 研究（臨床試験）と現場の医師の情報はかなりずれている。現場の先生の方は、毎日の業務で精一杯のよう。たまたま今の病院の主治医のみかもしれないですが。手術、入院、患者の回診、外来の診察、その他業務で、余力が全くないようにお見受けしています。大学の総合病院でがんの拠点病院なのですが。入口に国立がんセンターの本2種を置いて頂いていましたが、あくまで「見本を置いているだけ」とのこと。販売して頂ければ大変便利だと思いました。

【医療関係者】

- 土曜日午後開催で参加しやすいのですが、診療が終わってから来るので、少し遅い時刻（2：30頃から開始）にしていただけると幸いです。